

警察署協議会会議録

早良警察署協議会

開催年月日時	平成29年12月21日 午後4時00分 から 平成29年12月21日 午後5時30分 まで	
開催場所	早良警察署 4階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下11名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、 地域管理官、刑事管理官、交通管理官、警備課長 総務第一課長、総務第二課長、被害者支援係長
議事概要		
【会長挨拶（要旨）】 警察署協議会として、警察行政と連携し、市民が安心して安全に生活できる環境をつくるため、尽力したいと考えている。 【署長報告】 早良警察署管内の刑法犯認知件数は11月末現在、前年同月比で約10%減少しており、交通事故件数は昨年とほぼ同数であるが、交通死亡事故の発生は、昨年、一昨年と比べると激減している。 三大重点目標の一つである「暴力団の壊滅」については、管内の暴力団組事務所は昨年無くなった。飲酒運転事故、性犯罪の発生についても前年と比べ減少しており、関係機関、団体、地域、行政の方々が結束した結果が早良区・城南区民の安全・安心につながっていると思われる。 それでも、刑法犯の認知件数は、35警察署中で3番目に多く、ニセ電話詐欺の被害総額が約1億円で、県警全体の約1割を占め、また、強盗などの凶悪犯あるいは傷害、暴行などの粗暴犯は去年より多く発生しており、今後の課題であると考えます。 来年も引き続き、厳しい治安情勢が続くものと推測され、気を引き締め直して頑張らなくてはならないと考える。 【各課からの報告等】 1 犯罪の発生状況について（生活安全管理官）		

議 事 概 要

- (1) 刑法犯発生件数
- (2) 車上ねらいの発生件数推移
- (3) ニセ電話詐欺発生件数及び被害額
- (4) ニセ電話詐欺、DV・ストーカー事例
- 2 主要な事件検挙について（刑事管理官）
- 3 管内の交通事故情勢について（交通管理官）
 - (1) 人身交通事故（項目別）発生状況
 - (2) 高齢者関連事故発生状況
 - (3) 自転車関連事故発生状況
 - (4) 飲酒運転関連事故発生状況
- 4 外国人犯罪について（警備課長）

【報告事項に対する質疑応答】

- 委員から、「同じ地区の住民が、加害者として警察に捕まった場合、近隣住民は不安を感じるが、警察として何か対策はしてもらえるのか。」旨の質疑があり、刑事管理官から、「管轄する交番等にパトロール要望として相談してもらうほか、ふっけい安心メールを活用して欲しい。」旨の回答があった。
- 委員から、「携帯電話等へ送付されて来た成り済ましメールを発見した場合は警察へ相談した方がよいのか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から、「被害者本人が警察へ相談するとともに、被害拡大防止のために周囲の方への注意喚起をしてもらい。」旨の回答があった。

【会長総括（要旨）】

今後とも警察署協議会委員として、地域の安全と安心のための警察の各種取組に積極的に協力していきたい。

【閉会】